

特集 | こども教育福祉学科 小学校教諭教職課程

2022年4月 国際保健医療福祉プログラムがスタート

聖灯祭&ホームカミングデー／国家試験合格ストーリー／就職・進学支援
聖書のことば／研究室の窓辺／新任教員紹介／地域連携推進センター通信
専門学校通信／聖隷学園だより／後援会報告



心を正しく主に向け

サムエルはイスラエルの家の全体に対して言った。「あなたたちが心を尽くして主に立ち帰るといふなら、あなたたちの中から異教の神々やアシュトレトを取り除き、心を正しく主に向け、ただ主にのみ仕えなさい。

サムエル記上 7章3節

アドヴェント

待降節の日々を過ごす中、旧約聖書の説話が思い出される。

ハンナは長く胎を閉ざされていたが、祈りの末に子を宿し、無事に男児を出産できた。

主に願って得られた子なので、サムエル(その名は神)と名付けた。

乳離れをすると主への感謝として神殿祭司エリに預けた。

神殿で生活するサムエルは、主が呼ぶ声しゆを聴く。神の声と知る由もなく、呼ばれる度に

祭司エリの下に参じた。驚いたエリは、呼ぶ声を聞いたなら「主よ、お話しください。

僕は聞いています」と応えるよう促した。

頑がん是ぜん無ないサムエルが神に応答していくのである。神への応答に、条件など何もない。

新約聖書のおとめマリアと夫ヨセフが目めに浮うかぶ。福音書記者は、受胎告知を受けて、

逡巡する若い二人の姿を記録している。神の言の前で「わたしは主のはしためです。

お言葉どおり、この身に成りますように。ルカ1:38」と、二人は応諾していった。

「啐啄そったく同時」。鳥の雛が孵化しようと内側から殻つを突くと同時に、母鳥が答えて

その殻を突き返し、命の誕生をみるという。神への応答の必要を思おもわされる。

成長したサムエルは、イスラエルに「心を正しく主に向けよ」と教え、民心を

神に向かわせた。その延長線上に、人間の罪を贖い、永遠の命へと至る道備えを成し遂げる

御子イエスの誕生を望見することができる。

預言者たちは、時代を貫いて「お前は自分の神と出会う備えをせよ。アモス4:12」と

救い主の到来への備えを促している。

「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。

この方こそ主メシアである。(ルカ2:11)」という御告げに讃美をもって応えたい。

グロリア イン エクセルシス デオ

…「Gloria in excelsis Deo いと高きところには栄光、神にあれ」…

ながい えいじ
聖隷学園宗教学主任 永井 英司



特集 こども教育福祉学科 小学校教諭教職課程

学科長より

これからの時代を生きていくために必要な資質・能力／コンピテンシーを育成することを学習指導要領の中では明示しています。探究的な見方・考え方を働かせ、教科横断的・概念型学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自分の生き方を考えていくための力を身につけることを目指そうとしています。「持続可能な社会の創り手」の育成とも言えます。

こども教育福祉学科では、こうした21世紀型スキルに結びつく教育方法を学生が理論と実践を通して学修できるよう、さまざまな点において工夫をし、新たなプログラムを導入しています。



学科長
太田 雅子

経験を積み上げる継続的な実習

2年次から3年次にかけて「小学校インターンシップ」を行い、現場の先生方の授業や学校行事などに直接かかわります。4年次には同じ小学校で教育実習を4週間行います。3年間、同じ小学校で実践的に学ぶことができる、楽しさとやりがいにも満たした実習です。



充実した小学校教員採用試験対策

教員採用試験の根幹となるのは充実した授業です。日々の授業において知識を身につけ、対策講座によって定着させることで、教員採用試験を突破する力をつけていきます。継続した学修と実習を通して教育観・子ども観を深め、即戦力として働くことのできる知識と技能を磨いていきます。

学年	2年次		3年次		4年次	
セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
実習	小学校インターンシップ事前指導	小学校インターンシップⅠ～Ⅲ			教育実習	教職実践実習
教員採用試験対策講座		1次試験科目指導(教科専門) *週1回	1次試験科目指導(教科専門+教職教養) *週1回		◎教員採用試験 7月 1次試験 8月 2次試験	10月 合格発表
			2次試験科目指導(小論文・面接・模擬授業)			

学生の声



こども教育福祉学科
3年次 ありま ゆうと 有間 勇人さん

私は小さい頃から人に教えることが好きでした。小学校教諭をめざすきっかけは、小学校6年生の時に担任の先生から「教師に向いている」と言われたことでした。

本学では小学校教諭の免許に加えて、幼稚園教諭・保育士の免許も取れるため、授業を通して子どもの成長についてとてもよく理解することができています。また、各教科の模擬授業を通して自分の成長を実感しています。模擬授業とその振り返りを行い、授業の進め方や板書方法を改善し、よりよくすることができるとともに、児童役として参加することで子どもがどんな部分でつまずくかを理解でき、それを自分の授業に活かすことができています。

実習では、小学校インターンシップで運動会に参加した時のことが印象に残っています。全力で競技や応援をがんばっている児童たちの姿を見て、「子供の成長に関わることができることの素晴らしさ」を改めて実感しました。また、児童たちが安心して活動できるよう先生方が裏で多くの仕事をして支えていることを知り、自分も早く教師になって働きたいと強く思いました。

子どもの「主体性」を大切に、子どもたちが協力し合って伸び伸びと学べるような教育ができる教師になることが私の目標です。インターンシップの中で、発達に偏りがある子どもが授業にうまく参加できていない時がありました。そういった子どもも含め、全員が安心して学べる環境をつくっていきたいと思います。

2022年4月 国際保健医療福祉プログラムがスタート

国際保健医療福祉プログラム（副専攻）の開始について

聖隷クリストファー大学では、グローバル社会に貢献できる人材を育成するために、2019年度にリハビリテーション学部で「国際リハビリテーションコース」を開始、さらに全学部・学科を対象として2022年4月に国際保健医療福祉プログラム（副専攻）とします。

グローバル化の波は、保健医療福祉においても例外なく進んでいます。持続可能な開発目標（SDGs）の目標3「すべての人に健康と福祉を」の達成に向けた取り組みが行われ、国内外で多様な背景をもつ人々と協働し、保健医療福祉を実践できる人材が今すぐにでも求められています。

本プログラムでは、看護学部、リハビリテーション学部、社会福祉学部の3学部の学生と一緒に協力して学びます。そして、国際保健医療福祉の専門職者として必要な教養、グローバルな保健医療福祉現場で求められる語学力、相手に伝わる、伝えることのできるコミュニケーション能力、国際支援の知識、多職種と協働する力など、グローバルな活躍をするための力を総合的に身につけます。また、国際専門研修・国際実習などの海外派遣に必ず参加し、身につけた知識や英語コミュニケーション能力を用いて海外で実践します。さらに、4年間の学修成果の集大成として英語で発表を行います。

4年間の学修を通じて、めざす人材像は次の通りです。

- ・国内外で、多様な背景をもつ人々に保健医療福祉を実践できる。
- ・グローバルな活動をしている組織・部門等に携わることができる。
- ・保健医療福祉の専門職者として、国内外で人々と協働ができる。
- ・保健医療福祉に関する研究活動を実践し、国際社会に貢献できる。

国際リハビリテーションコースの実践

国際リハビリテーションコースには、3年次生6名、2年次生8名、1年次生6名が在籍しています。1年次には、英語でインスタグラムへ投稿、聖隷国際コンファレンスでの口述発表、TOEICの勉強などを通じて、基本的な英語力の向上に取り組んでいます。そして2年次には、イースタンワシントン大学との英語強化ワークショップ、シンガポール工科大学との国際リハビリテーション研修を実施し、英語での相互交流、相互理解ができるよう学びを深めていきます。さらに3年次には、聖隷クリストファー小学校での英語での教育実践などを行い、英語でリハビリテーションを実践する練習を積み重ね、冬の国際専門実習に向けて準備をしています。現在、新型コロナウイルスにより海外渡航の制限はありますが、オンラインなどを駆使しながら国境を越えた学びや活動に取り組んでいます。



アメリカ看護研修(2017年撮影)



ナンヤン理工学院研修生受け入れ(2018年撮影)



聖隷クリストファー小学校での教育実践

国際リハビリテーションコース学生の声

私は、自分の可能性を広げるために国際リハビリテーションコースに参加しようと思いました。様々なことにチャレンジすることで、自分に何ができるのか知ることができます。そのため、国際コースに入ってから、留学生との交流や国際学会など可能な限り自分が興味を持ったものに参加しました。そこで、自分の英語力や理学療法の知識などを伸ばすことができたり、国内外の理学療法、文化について学ぶことができました。特に、国際学会では、自分が頑張ったことで、興味を示してもらえないわけではないという社会の厳しさを学ぶことができました。

しかし国際コースの活動の中で、受け身の立場になってしまうことがあり、自分で何か活動を起こすことが少なかったと思います。そのため今後は、自分で活動の場を増やし、自分の更なる可能性を切り拓いていきたいです。

わかすぎ みお
若杉 美桜さん

理学療法学科3年次生
国際リハビリテーションコース1期生



私が本コースへの参加を決意した理由は2つあります。ひとつは、語学力とコミュニケーション能力を磨くためです。生活の中で海外の方とふれあう機会が増え、医療現場でも日本語での会話が困難な方がいらっしゃるなど、グローバル化は急速に進んでいるからです。もうひとつは、将来の目標でもある『海外でも活躍のできる高い技術を持った作業療法士』になるために、英語の論文を読んだり海外での研修・実習を経験したかったからです。

本コースでの学びで痛感していることは、語学力の重要性についてです。私はオンラインによるシンガポールとの学生交流やアメリカの学生による語学研修、聖隷国際コンファレンスでの発表を経験しました。貴重な経験をさせていただきに感謝するとともに、本コースでさらに語学力・コミュニケーション能力の向上に励んでいきます。

さの せいま
佐野 勢真さん

作業療法学科2年次生
国際リハビリテーションコース2期生



看護学部取り組みについて

大学の国際化に伴い、多様な言語や文化などの背景をもつ学生がともに学ぶことにより、開かれた交流から生まれる知的発見を通じて、知識・技能の習得に限らず、思考力や問題解決能力の向上、多様性を受け入れる柔軟さなどの人格的な成長が期待されています。

看護学部では早い段階から、学生が国際交流に参加し学ぶための機会を提供できるよう、アメリカ、中国、シンガポールを中心に高等教育機関との間で大学間交流協定を締結してきました。特に2013年からアメリカのサミュエルメリット大学と協定を締結し、日本国内でもいち早くシミュレーション教育を導入しました。アメリカ看護研修では、保健医療福祉施設などの見学のみならず、高機能人型シミュレーターを用いたシミュレーション演習への参加がプログラムに組み込まれていて、従来の海外研修から一歩進んだ主体性を育むアクティブラーニングを体験することができます。



アメリカ看護研修(2017年撮影)

社会福祉学部取り組みについて

今後の社会を見据えて、グローバルな視点に立つての社会福祉、あるいは教育の展開が求められています。中でもダイバーシティやSDGsといった問題・課題への対応は喫緊の課題として園や学校、施設それぞれで対応が求められています。

現在、社会福祉学部では国際福祉実習(インド聖隷希望の家・ブラジル希望の家)、国際教育実習(インマヌエルカレッジ)が海外での実習として準備されています。在学中のこうした海外での経験はもちろん、国内においても海外を視野に入れた学修の経験は、就職した後も非常に役立つものと考えられます。特に、本学が位置する静岡県西部地域は外国籍児童や住民が多く居住するところ。グローバルに、そしてローカルに国際的な学修を深め、卒業後も十分に知識やスキルを活かし貢献していける場にあると言えます。



国際福祉実習(2016年撮影)

聖灯祭・ホームカミングデー

2021.11.6

第20回
聖灯祭
2021.11.06
17:00~18:00

聖灯祭 テーマ「～Evolution～」



このテーマには、初のオンライン開催となった昨年のノウハウを引き継ぎ、より進化させた聖灯祭を創り上げたいという思いと、皆で力を合わせて明るく盛り上げ、オンライン開催の可能性を引き出し、一步前進した聖灯祭にしていきたいという思いが込められています。一般公開の第一部では、サークル、福祉施設、地域実践アクティブラーニングの活動などを動画配信にてお届けしました。学内者にも限定公開とした第二部では、お笑い芸人によるライブや抽選会、クイズ大会などで盛り上がりました。

聖灯祭実行委員長

ふじさき りょうが リハビリテーション学部
藤崎 凌雅さん 理学療法学科 2年次生



今年度の聖灯祭は、新型コロナウイルスの感染拡大状況から、対面での実施が可能かどうかの決定が難しく、緊急事態宣言が発令された8月頃にオンラインでの開催を決断しました。

オンラインでの開催は昨年に続き2回目ということで、昨年のノウハウを活かし、よりブラッシュアップした内容にすることを心掛けました。多くの皆様に支えられ、無事に終了することができました。来年こそは皆さんが対面で集まって本来の形で聖灯祭が開催できることを期待しています。



聖灯祭



聖灯祭オンライン配信の様子

HOME
COMING
DAY
2021
11.6

ホームカミングデー



ホームカミングデーは、短期大学、ヘルパー学園、専門学校、大学学部・大学院すべての卒業生・修了生の皆様が母校に戻り、同窓生や先輩・後輩と旧交を温め、教職員と交流していただきたい、また保健医療福祉・教育の最新情報や人材情報の交換拠点として母校を活用していただきたいと考え開催しています。当日はウェルカムセレモニーを行ったのち、専門領域ごとに分かれて勉強会・交流会を行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、県外在住の方・当日体調の優れない方などにはZoomによるオンラインでご参加いただきました。

ホームカミングデー2021 実行委員長

いくち なつこ 聖隷学園浜松衛生短期大学
井口 奈津子さん 第一衛生看護学科 1981年度卒業



今年も皆様のご尽力でホームカミングデーを無事開催できました。携わってくださった全ての方々に、この場をお借りし改めてお礼を申し上げます。

今年の領域ごとの勉強会・交流会のテーマは、時代を反映するものや職場での悩み、頑張っている自分を認められる様な企画となりました。看護のテーマは「その人らしい生きかた・逝きかたへの支援ー病院から在宅への移行を考えるー」としました。実行委員長として、参加者よりお褒めの言葉をいただき、大変でしたがやりがいを感じることができました。今後参加者が得た知識は、職場や地域で発揮してくれるものと思います。来年も多くの卒業生が交流し研鑽する機会となるよう、お互いに切磋琢磨してまいりましょう。



ホームカミングデー受付



ウェルカムセレモニー

領域ごとの勉強会・交流会



看護系



社会福祉系



リハビリテーション系

地域連携推進センター通信

浜松市との連携事業 ～大学生による講座～

聖隷クリストファー大学は、浜松市が企画・推進する事業「浜松市と大学との連携事業～大学生による講座」に参画しています。この事業は、市民と大学生が生涯学習を通じて自分の成長や能力の向上を図り、その学びの成果を地域づくりにつなげていくことを目的に行われています。本学は2017年度より当連携事業に参画しており、今年度は下記の8講座15回を実施中です。

講座名	対象	担当学科	会場
赤ちゃんのお世話講座	幼児～小学生、成人	看護学科	入野協働センター
お母さんのお腹の中をそっとのぞいてみよう	幼児～小学生	助産学専攻科	引佐協働センター
Care for Mommy!～家族の幸せは私の健康から～	乳幼児をもつ保護者	助産学専攻科	浜名協働センター
オーラルフレイルを予防しよう!	中高年者	社会福祉学科 介護福祉学科	熊ふれあいセンター、積志協働センター 鹿玉協働センター、可美協働センター
みんなで筋肉学 ～筋肉を学んで肩こり・腰痛に負けない体を作る～	成人	理学療法学科	西部協働センター、高台協働センター
自分の体の動きと使い方を知ろう! ～走力・体力アップのヒント～	小学生	理学療法学科	佐久間協働センター、庄内協働センター
みんなで心も体も元気になろう! ～健康寿命を延ばす予防と対策～	高齢者	理学療法学科	竜川ふれあいセンター、水窪協働センター
認知症予防“海馬を鍛えよう!!”	どなたでも	作業療法学科	上阿多古ふれあいセンター、天竜協働センター

お母さんのお腹の中を そっとのぞいてみよう

助産学専攻科の学生が講師となり、4～5歳の幼稚園児とその保護者の方に、お腹の中の赤ちゃんがどの様に成長して産まれてくるのかをお話しました。子宮の中を再現した動画や胎児の成長に関する動画の視聴や、新生児人形の抱っこ体験を通して、胎児の成長についての理解を深めていただきました。こどもたちに楽しく学んでもらえたと同時に、講師の学生も、素直に反応してくれる園児たちとの交流の中で教えることの楽しさと分かりやすく伝えることの難しさを実感しつつ、親や家族が一人ひとりの命を大切に育てていることを、こどもたちに伝えていました。



オーラルフレイルを予防しよう!

社会福祉学科・介護福祉学科の学生が講師となり、参加者の体調チェックからスタートし、オーラルフレイルの講義を行いました。さらに、セルフチェック、舌の運動・嚥下測定等を実施、現在の口腔機能を評価し、フィードバックを書き添え、資料をお渡ししました。参加者の方より、咀嚼・嚥下の大切さを再認識する機会になったとの感想をいただきました。地域の方と関わることで、学生も対人援助職としての丁寧な接遇を学び、要介護予防技術の修得にも役立ったと感じました。



自分の体の動きと使い方を知ろう! ～走力・体力アップのヒント～

理学療法学科の学生が講師となり、小学生を対象に走力・体力アップのための講座を行いました。プログラムの内容は体幹を鍛えたり反応速度を速めたりするためのもので、ゲーム性を持たせたことで、参加者全員が楽しみながら取り組むことができました。プログラムの前後でそれぞれ50m走のタイムを測定し、走り方の指導の効果も実感できるよう工夫しました。講師である学生と参加者の小学生それぞれが、終始楽しく仲良く学び合うことができました。



就職・進学支援

2021年度に卒業・修了する学生のうち、就職希望者は348名、2021年11月24日現在で内定が決まった学生は288名、内定率は82.8%です。その他、助産学専攻科などへ進学が決まった学生は124です。社会福祉学科の医療ソーシャルワーカー、精神科ソーシャルワーカーを希望している学生やリハビリテーション学部の学生は、9月以降に選考が本格化するため、現在、採用選考の途中で結果を待っていたり、これから採用試験を受験するところです。

速報

2021年度卒業・修了予定者の内定状況

(2021年11月24日時点)

	卒業・修了 予定者数 (名)	進学 決定者数 (名)	就職 希望者数 (名)	就職 内定者数 (名)	就職 内定率 (%)
看護学部	169	14	155	148	95.5
助産学専攻科	17	0	17	17	100.0
社会福祉 学部	社会福祉学科	41	0	41	70.7
	介護福祉学科	5	0	5	100.0
	こども教育福祉学科	21	0	21	85.7
リハビリ テーション 学部	理学療法学科	47	0	47	66.0
	作業療法学科	34	0	34	82.4
	言語聴覚学科	28	0	28	42.9
大学計	362	14	348	288	82.8

卒業生支援ネットワークについて

卒業後も卒業生の皆さんを引き続き支援していく広いネットワークがあります。



私たちの 国家試験合格ストーリー

国家試験に合格するためにどのような勉強をしたのか、先輩たちに語っていただきました。

うれしかったのは、前向きな言葉かけや、勉強に集中できる環境を作ってくれたこと

看護学部

かとう みゆう

加藤 美優さん

[就職先] 聖隷浜松病院
[取得資格] 看護師、保健師
看護学科 2020年度卒業

私は模試でできなかった分野を中心的に行ったり、勉強に集中できないときは休憩をはさみながら、少しずつでも続けられるように勉強しました。友達と勉強すると焦ってしまうので、家で集中できる環境をつくって勉強したり、放課後に時間を決めて大学の図書館で勉強してから帰るようにしていました。

家族が、不安に思っている私に対して前向きな言葉をかけてくれたり、勉強に集中できる環境を作ってくれたことが、うれしかったです。前向きな言葉かけや、勉強に集中できる環境づくりなどをしてくれとうれしいと思います。



先生のアドバイスを取り入れながら自分に合った勉強法を探してみてください

社会福祉学部

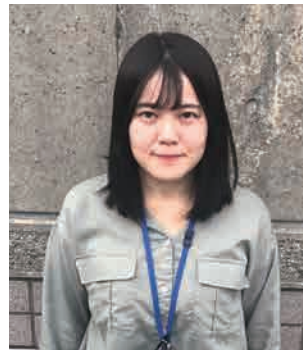
かさほら なな

笠原 菜奈さん

[就職先] 浜松市社会福祉事業団
発達医療総合福祉センター
相談支援事業所 シグナル
[取得資格] 社会福祉士、保育士、
幼稚園教諭
社会福祉学科 2020年度卒業

私は19科目ある中で何から始めたらいいのか全くわからなかったため、知識をひとまず入れるという意味で『社会福祉士国家試験のためのレビューブック』を1教科ずつ音読することから始めました。1教科終わると確認のため、過去問や問題集を1年分解きました。

また、私は友人と勉強をすると焦りを感じやすかったため、途中からは家で家族に覚えたところを説明するやり方をしていました。家族はとにかく合格することを信じてくれていたので、焦りなど与えないでくれたことがとても助かったと記憶にあります。先生のアドバイスを取り入れながら自分に合った勉強法を探してみてください。



母が手作り料理を持たせてくれたり、学業御守をくれたことがとても嬉しかった

リハビリテーション学部

はなむら みさき

花村 美咲さん

[就職先] すずかけヘルスケア
ホスピタル
[取得資格] 作業療法士
作業療法学科 2020年度卒業

私は友人3人と大学で勉強をしていましたが、勉強時間と休憩時間のメリハリをつけることで、ストレスなく取り組むことができました。勉強時間では疑問点を共有し、その場で解決しない場合にはすぐに先生に聞きに行き、次の日まで疑問を持ち越さないようにしていました。休憩時間では外に散歩に行ったり、身体を動かしたりして気分転換をしていました。

私は在学中に親元を離れていましたが、実家に帰った時は母が手作り料理を持たせてくれたり、学業御守をくれたことがとても嬉しかったです。ぜひ、受験生のお子さんには頑張りを認めてあげるような声掛けをしてあげてください。



研究室の窓辺

聖隷クリストファー大学大学院紹介

知識や技術を得るだけでなく、自分自身と向き合うことが必要であることに気づきました

独立行政法人労働者健康福祉機構 浜松労災病院
看護師

あんま みか
安間 美香さん

聖隷クリストファー大学大学院看護学研究科
博士前期課程在学中



私が、がん看護に関心を抱くようになったきっかけは、看護学校を卒業して新人で配属されたのが聖隷三方原病院のホスピス病棟であったことが影響しています。新人の頃は全くと言っていいほど何もできず、患者さんの傍でただ身体をさすることしかできませんでした。その後、結婚に伴い浜松労災病院へ就職し、呼吸器・消化器を中心にした一般病棟で働いています。その中で、がん患者さんの告知、治療、終末期、看取りに関り、一般病棟でも『緩和』を『その人らしく生き抜ける』ための支援をしたいという気持ちが強くなり2019年に緩和ケア認定看護師の資格を取りました。資格修得後は、症状マネジメントのみならず、特に告知や積極的治療が困難な時期の患者さん・ご家族の苦悩に携わることが多く、私自身の知識・技術だけでは患者さん・ご家族を全体的に見る力が足りないのではと感じるようになり大学院への進学を決めました。

聖隷クリストファー大学大学院看護学研究科博士前期課程がん看護学領域に進学して半年が過ぎ、想像以上に学業と仕事、家庭の両立の大変さを痛感しています。日々、課題や自己学習に追われ、三交代の勤務で身体的・精神的に疲労困憊になっています。その中で行った高度実践看護実習では、できない自分に向き合い、自分が物事をどのように捉えているかを知るきっかけとなりました。また、知識や技術を得るだけでなく、自分自身と向き合うことが必要であることに気づきました。そして、職場や家族の協力と理解、先生方や先輩の励ましや助言、仲間の支えが何とか今も頑張れている力となっています。両立は大変ではありますが、学びを臨床にすぐ活かすことができることが強みとなっています。

これから、私自身が成長することによって、周りのスタッフへもよい影響を与え、ともに変わることにつながり、患者さん・ご家族への看護に反映できればと思っています。

研究助成

2021年度 科学研究費助成事業—科研費— 新規採択結果

科学研究費助成事業(科研費)とは、大学や研究機関の研究者や研究グループの研究を支援する国の事業です。あらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」として、独創的・先駆的な研究に対して助成が行われます。

学部など	領域・学科	職位	研究代表者	研究種目	研究課題
看護学部	基礎看護学	教授	榎原理恵	基盤(C)	地域ケアミックスに必要な看護実践とサーバントリーダーシップの有効性の検証
		助教	有村優範	基盤(C)	看護学生のプロフェッショナルリズム測定のための尺度開発
	成人看護学	助教	河野貴大	基盤(C)	ALS患者の病気の受容に応じたコミュニケーション機器導入のためのケアガイドの作成
	母性看護学	助教	室加千佳	基盤(C)	NICU在宅移行時における医療的ケア児のヘルスリテラシー向上プログラムの開発
	精神看護学	教授	入江拓	基盤(C)	ファミリーホームの補助者への社会的支援のための多層構造概念モデルの構築
	在宅看護学	助教	小池武嗣	基盤(C)	ICTを活用した新しいオンライン看護実習プログラムの開発
	養護	助教	太田知実	スタート支援	現代米国教員養成における学生の「教員志望離れ」を防ぐ実践動向に関する研究
リハビリテーション学部	理学療法学科	准教授	矢部広樹	若手	慢性腎不全患者のQALYを用いた腎代替療法選択の新たなエビデンスの創出
		助教	高橋大生	若手	頸部CT画像を用いた頭頸部がん患者の骨格筋量解析と新規評価法の開発
	言語聴覚学科	教授	柴本勇	基盤(C)	舌骨上筋群表面筋電位パターン解析を用いた至適食品選択手法の開発

科研費の研究種目

基盤研究 1人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究(期間3~5年) 応募額によりA・B・Cに区分
(A)2,000万円以上5,000万円以下 (B)500万円以上2,000万円以下 (C)500万円以下

若手研究 博士の学位取得後8年未満の研究者が1人で行う研究(期間2~5年) 500万円以下

研究活動スタート支援 研究機関に採用されたばかりの研究者や育児休業等から復帰する研究者等が1人で行う研究(期間1~2年) 単年度当たり150万円以下

新任教員の紹介

看護学部 看護学科

わたなべ てるみ

渡邊 輝美 教授

【最終学歴】千葉大学大学院看護学
研究科博士後期課程修了

【前勤務先】山梨県立大学

【専門分野】公衆衛生看護学



聖隷クリストファー大学の周囲には、畑や低層の住宅が多く、気持ち穏やかになる空気に包まれています。本学に着任して、こののどかな環境をおおいに気に入っています。私は、これまで、富士市役所などで保健師として勤務した後、静岡県立大学などで教員として勤務してきました。こののどかな環境の中で、これまでの保健師および教員としての勤務経験を活かし、教育と研究の両方にバランス良く取り組んでいきたいと思っています。

リハビリテーション学部 言語聴覚学科

こさか みつる

小坂 美鶴 教授

【最終学歴】川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究科博士課程修了

【前勤務先】川崎医療福祉大学

【専門分野】言語病理学(言語発達障害学)



言語や言語発達、言語障害についてはまだまだ分かっていないことが多く、一人ひとりの子供たちの臨床から学び、今後の言語発達の問題を考えていきたいと思っています。言語病理学は様々な学問を基礎として発展した学問であり、臨床応用ができることが目標となります。これまで40年以上言語聴覚士として出会うことのできた人々のことを考えながら、私の経験とこれまで学んだことを未来の言語聴覚士に教えるとともに、一緒に学びたいと思っています。

社会福祉学部 社会福祉学科

おぼた みほ

小畑 美穂 助教

【最終学歴】大分大学大学院福祉社会科学
研究科修士課程修了

【前勤務先】大分県厚生連鶴見病院

【専門分野】医療福祉、医療ソーシャルワーク



はじめまして。出身は大分県別府市です。病院の医療ソーシャルワークに長く従事していましたが、児童養護施設や老人保健施設での相談員、スクールソーシャルワーク、ウズベキスタン国でのソーシャルワークといった様々な社会福祉領域で実践を重ねてきました。教員という立場は初めてですが、自身の実践経験と理論研究を余すことなく学生に伝え、刺激し合い、ともに学びを深め、いのちや暮らしの豊かさについて一緒に考えてゆきたいと思っています。

介護福祉専門学校

やまもと たくま

山本 卓磨 教員

【最終学歴】浜松医科大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程修了

【前勤務先】聖隷三方原病院・浜松市発達医療総合福祉センター

【専門分野】児童福祉、障害者福祉



はじめまして、4月より非常勤として本学で働きはじめ、10月から常勤となりました。これまでは障害のある子どもたちの医療・看護・療育・介護に携わってまいりました。ハンディキャップを持った子どもたち、そしてその保護者様、おひとりおひとりからさまざまなことを教わり、また支える側の私の方が、多く救われてきました。彼らから学んだことや教えてもらったことを、専門学校の生徒の皆様にお伝えし、生徒の皆様のご成長と発達を、心から支えたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉学部 こども教育福祉学科

モーテン J.ヴァテン

Morten J.Vatn 助教

【最終学歴】東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了

【前勤務先】聖隷クリストファー小学校

【専門分野】国際バカロレア教育、音楽



国際バカロレア教育において、「遊び」は「声・選択・オーナーシップ」を伴い、エージェンシーを促進し、概念型学習や個人的な興味を探究する機会を提供するとされています。本学の国際バカロレア教員養成プログラムを通して、この考え方を学生にも知ってもらいたいと思います。よろしくお願いいたします。



専門学校通信



就活体験記

自分1人ではなく、多くの方の力をお借りして
取り組むことができました

つのがえ ゆうか
2年次生 角替 優香さん 内定先／天竜厚生会

私が就職活動を本格的に始めたのは3月頃からです。1年次の秋 Semester で施設の方から説明を受けたり、就職説明会、実習先、友人や先生、家族の意見を取り入れ、最終的に就職先を決定しました。さまざまな施設の説明会に参加することで、それぞれの施設について深く知ることができ、施設の雰囲気や福利厚生が充実している点を重視して選びました。エントリーシートについては、書き方や言葉の使い方など難しいこともありましたが、キャリア支援センターの方からご指導をいただき書くことができました。面接は、何度も練習することや聞かれたことに対して的確に答えられるように準備をしました。就職活動では、自分1人ではなく、多くの方の力をお借りして取り組むことができました。



専門学校トピックス

介護実習Ⅰ実習報告会

専門学校1年次生は、初めての介護実習を無事終えることができました。その後、実習体験を共有すること、発表を通して実習の振り返りを行いました。今回、介護実習でご指導をいただきました実習指導者の方々をはじめ、社会福祉学部の先生方のオンラインでの参加をいただきました。開催に向けてしっかりと準備を重ねていた1年次生、興味を持って聞く姿勢や積極的な質問をしていた2年次生とともに、充実した時間を過ごすことができました。



医療的ケアⅢ

介護福祉士の業務として、喀痰吸引などが位置づけられることとなりました(2011年法改正)。本校においては、科目「医療的ケア」として法制度で定められた「喀痰吸引」と「経管栄養」について学びます。医療的ケアは、原則として医行為であるとされますが社会のニーズ変化と共に、介護福祉士が一定の教育や環境条件のもとに実施できるようになりました。医療的ケアが必要な方の安全で安楽な生活を支えることができるよう、講義では基礎的な知識や手順を理解し、確実な手技を習得するための演習を実施しています。



●2021年度卒業予定者の内定状況

速報

2021年度に卒業する学生のうち、就職希望者は15名で、内定が決まった学生は14名、内定率は93.3%です。また、3名の学生が学内推薦編入学制度により、聖隷クリストファー大学社会福祉学部への3年次編入学が決定しています。

卒業 予定者数 (名)	大学 進学者数 (名)	就職 希望者数 (名)	就職 内定者数 (名)	就職 内定率 (%)
18	3	15	14	93.3

(2021年11月24日時点)

●就職・進学支援プログラムについて

専門学校は入学から就職活動開始までの期間が短いことから、1年次生の5月から就職などに関する支援プログラムを実施しています。

1年次生

2021年5月	社会人になるための基礎講座 社会人マナー講座
6月	スーツ着こなし講座 メイクアップ講座(女性のみ)※動画視聴
10月	2年次生による就職活動報告会
12月	卒業生と在學生との懇談会 履歴書の書き方、面接の受け方講座 聖隷クリストファー大学社会福祉学部への編入学説明会
2022年3月	福祉系の法人・施設などを招いての説明会

2年次生

内定を頂いた2年次生を対象とし、2月に「就職内定後の心構え、社会人としての心構え」のプログラムを実施しています。



お知らせ

大学・専門学校に届く求人票の情報は、キャリア支援センターのホームページのほか、登録者に対して配信される「求人情報配信システム」によりお知らせしています。保護者の皆さまもご登録いただくことができますので、情報提供を希望される方は、大学ホームページ「就職・キャリア」(<https://www.seirei.ac.jp/career/>)の「求人情報配信システムへ登録」からご登録ください。

お問い合わせ先

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 キャリア支援センター
TEL:053-436-7233 FAX:053-437-6782
E-mail:career@seirei.ac.jp

聖隷デイズ

介護福祉専門学校生のとある一日を紹介

1年次生 **DOAN NU NGA MY**さん

一人暮らし

徒歩通学

将来は介護職員の経験を生かして、母国の介護職員育成につなげたい

外国に一人暮らしで、友人も少ないため寂しさを感じることもありましたが、入学後は他国からの留学生や日本人学生の友人ができて、想像以上に充実した毎日です。母国では看護教員として働いていたため「生活支援技術」や「認知症の理解」などの科目での医学的なことや生活支援についての価値観が違うことを発見し、楽しみながら授業を受けています。グループワークでは、皆の考えや他国の異文化などに触れ交流の機会となっています。分からない言葉があれば、クラスメイトに教えてもらい深い理解につながっています。また、留学生支援の時間ではその日に学んだことを復習し、覚えやすくなっています。

卒業後は、日本で介護職員として働き、将来はその経験を生かして母国の介護職員育成につなげられるよう、今後も勉強に励んでいきたいです。



8:30 朝



毎朝礼拝が行われています。学生が順番に司会を担当し、進行します。

11:00 授業



科目:「生活支援技術」では母国と日本の価値観が違う面もあり、楽しんで授業を受けています。

16:00 放課後



専門用語は覚えにくいですが、皆と面白く覚え方を工夫して、楽しみながら覚えています。



留学生交流会



聖隷クリストファー小学校

◆花の日礼拝

〈1～2年生〉

聖隷クリストファー小学校では、この行事の中で、普段私たちの周りで学校生活を支えてくださっている方々に花束を贈り、感謝の気持ちを伝えると共に神様の愛の分かち合いを行います。そんな花束の準備のため、全児童はそれぞれ1、2本のお花を自宅から持って登校しました。登校してきた2年生の子どもたち。みんなでお花を集めます。



私も私の隣の人も皆、神様からいただいた大切な命を持っていて、だから皆、同じように大事な存在であること、また、いただいた命を一生懸命に生き、自分のつとめを一生懸命に果たすことや分かち合うことの意味を考えながら聞きました。3時間目には、全校生から預かったお花でブーケを作りました。ちょっと大変でしたが、お花に囲まれていると、なぜか心が優しく穏やかになります。楽しいひと時でした。



4時間目には、お花とメッセージカードを聖隷学園の長谷川了理事長にお届けに行きました。聖隷歴史資料館も見学し、大学構内の芝生公園で昼食をいただきました。



続いて、朝の礼拝の時間には、花の日に関連するメッセージを聞いたり、賛美の歌を歌ったりしました。

〈3～6年生〉

小羊学園理事長の稲松義人先生のお話を伺いました。

木陰でいただくお弁当は、格別でした。





だ よ り



聖隷クリストファー大学 附属クリストファーこども園

◆ 共同の学び

8月末、園庭の築山にアナバチが小さな穴(巣)を掘り、エサを抱えて運んでいました。5歳児クラス・らいおん組は巣穴について調べ、ひとつはダミーの穴でもうひとつは本物であること、アナバチは巣穴を土で隠し、外敵から幼虫を守る事を知りました。そして観察を続けていたある日、年少の子どもたちが巣穴を塞いでしまうという事件が起こりました。クラス全体で「アナバチの巣を守りたい」と話し合いますが、アナバチの命と小さい子の気持ちを考えると簡単には答えは出ませんでした。そうこうするうちに、危険を察知したアナバチは、別の場所に巣穴を作り築山の穴は無くなりました。しかし、この物語はさらに発展していきました。

このアナバチとの出会いと対話を通しての気づきを、プレイデーの組体操の中で表現しました。一人ひとりの伝えたいメッセージが体中から溢れ、最後の場面での「園庭は誰のもの?」の問いに「命あるみんなのもの!」と応える叫びには、まさに実感がこもっていました。

こうした出来事によって、保育者もまた、夏の研修で学んだ「エンカウンスペース作り(生物との出会いの場)」という方法を実行することになりました。園庭に木々が増え、生息する昆虫の種類が増える中で、「生き物と子どもたちの共生の場」にすることの必要性に気づかされたからです。これまでは園庭の畑で雑草堆肥を作ってきましたが、雑草が枯れ、そこに虫が集まる「いのちのつながり」を学ぶ環境設定として金網のコンポストなどを作成しました。



聖隷クリストファー中・高等学校

◆ 鈴木孝幸君、おめでとう

今夏の東京パラリンピックにおいて37期卒業生である鈴木孝幸君が大活躍してくれました。日本中を沸かせ、多くの人々を感嘆させ、そのたびに「聖隷クリストファー高校卒」と校名を輝かせてくれ、私たちが誇らしい気持ちにさせてくれました。ありがとう。

彼が最初にパラリンピックに出場したのは2004年高校3年在学時で、アテネ大会の競泳リレー種目で銀メダルを取りました。皆で日の丸に寄せ書きをしたり、メダルを触らせてもらったのを思い出します。

その後、彼は訓練の場を国外に求めて渡英し、ずっと、泳ぐこと、勝利を得ることを求め、鍛錬をし、壁にぶつかれば、研究を重ねて、自分を変革してきました。そして今回、東京大会に照準をあわせて、満を持して臨みました。私たちはそのことを、報道を通して知りました。

「参加試合のすべてでメダルを取る」という目標を立てて達成し、TVの中で語る彼の様々な表情から、15年以上に及ぶ彼の歩みの意味が見えました。ひたすら泳ぐこと=仕事を通して大人になった姿に尊敬の念を覚えます。

でも、私が彼に一番感謝したいのは、彼がここで過ごした日々に、どれだけ多くのものを周囲の友人たちに与えてくれたか、です。あの姿であの自由さで、彼は屈託なく友人たちと過ごし、体験を共にした者たちに、一生色褪せることのない宝、生きていく上での勇気を与えてくれました。人間の可能性というものを、私たちに教えてくれました。今もそれは、本校の財産です。(教頭 敷浪いづみ)



後援会報告

2021年度保護者懇談会を開催しました

保護者懇談会は、保護者の皆様と大学・専門学校とのコミュニケーションを深める場として、後援会の協力のもと開催されています。保護者の皆様にキャンパスにお越しいただき、教育環境や教育の現状、目的、課題などを知ってもらうとともに、学業、学生生活、就職、健康面などの疑

問・不安などを解消していただく機会としています。

2021年度は下記の日程で開催し、大変多くの保護者の皆様にご参加いただきました。心より御礼申し上げます。次年度の保護者懇談会の日程は、決定次第ホームページにてお知らせします。

今年度ご参加できなかった皆様も是非ご参加いただければ幸いです。



学年別説明会(看護学部)



学科別説明会(社会福祉学部)



個別相談(社会福祉学部)



全体会(介護福祉専門学校)

■ 今年度の開催状況

開催日	学部など	参加者数	
6月 5日(土)	介護福祉専門学校	16名	
7月 3日(土)	社会福祉学部	社会福祉学科	52名
		介護福祉学科	9名
		こども教育福祉学科	33名
9月 8日(水)	リハビリテーション学部	オンラインでの開催	
10月23日(土)	看護学部	看護学科	179名

プログラム

学科・学年別などによる説明会・懇談会

個別相談

※「説明会・懇談会」の形式は学部などにより異なります。

保護者の皆様へお知らせ

保護者満足度調査アンケートご協力をお願い

保護者満足度調査のご案内をお送りしています。大学・専門学校の改善・改革につなげるため、是非回答にご協力くださいますようお願いいたします。回答の締切は1月11日(火)です。率直なご意見をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

2021年度卒業式・修了式は3月10日(木)に行います

「2021年度卒業式・修了式」は、アクティシティ浜松中ホールにて、2022年3月10日(木)に開催予定です。卒業年次生の保護者の皆様には、別途ご案内いたします。



卒業式

